

◆ 研究の対象となる方

2020年4月1日から2025年5月28日までに済生会福岡総合病院外科で原発性肺癌に対してロボット支援下肺切除術もしくは胸腔鏡下肺切除術を行った患者様を対象とします。

※肺切除術は肺葉切除及び区域切除術と定義します。

除外基準：最終病理検査で原発性肺癌以外の症例は除外します。

◆ 目的・方法

従来、非小細胞肺癌に対して胸腔鏡下手術が一般的なアプローチとなっていますが、最近ではロボットを使用した手術も急速に拡大しています。本邦では2023年に施行されたロボット支援下肺切除術は7800件（肺葉切除6300件、区域切除1500件）にのぼります。しかしながらロボット手術の導入期から成熟期までの安全性と質の評価、及び胸腔鏡手術との手術成績を比較検討した研究はほぼありません。今後さらにロボットを使用した手術件数が増加することが見込まれており手術成績の包括的な評価を行うことに意義があると考えられます。

研究方法としては、当院で施行されたロボット支援下胸腔鏡下肺切除術と胸腔鏡下肺切除術の両群間の手術成績及び予後について後方視的に比較検討を行います。

◆ 研究に使用する情報

年齢、性別、身長、体重、生活歴、併存疾患、既往歴、生化学検査及び手術内容、手術時間、出血量、術後病理検査、術後期の治療法、画像所見、内服薬の情報を使用します。

入院時及び外来診療の中で得られた情報を使用します。

この研究のために新たな検査や調査をお願いすることはありません。

◆ 個人情報の取り扱い

本研究の成果は学会等での公表を予定しておりますが、個人が特定されないよう加工した情報を用いますので、プライバシーは守られます。また、本研究以外の目的で使用することはありません。

◆ 研究への協力について

診療情報等が本研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には、研究対象といたしません。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、関連資料を閲覧することができます。

本研究に関するご質問等がありましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。

問い合わせ先	福岡県済生会福岡総合病院 外科 長野太智
	住所：福岡市中央区天神 1-3-46 電話：092-771-8151（代表）